

■きっかけは「ヘルプマーク」
先日、市内在住のある青年と話を
する機会がありました。ペースメー
カーを植え込んでいると、言う。その青
年は、いまSNSなどを活用しなが
ら、「ヘルプマーク」の普及啓発に
取り組んでいます。今回、私と意見
交換したのもその活動の一環です。
なぜ、「と言う」と伝聞・推量の
言い方にしたのかですが、それは快
活に話をする彼の姿からは、ペース
メーカーの植え込み手術を受けてい
るとは感じられず、本人からの申告
がなければ全く気づかないからです。
今回のコラムのポイントはここに
あります。

ペースメーカーは、一定リズムの
電気信号を送ることで安定した心臓
の働きを確保するための装置です。
ですので、I-D調理器や各種無線機な
どによる電磁波にとっても弱く、ペー
スメーカーを植え込んでいる人にと
って、それらはとても危険な代物で
す。私たちも「知らなかった」だけ
では済まされないかもしれません。
一方で、よくダメだしをされる携
帯電話は、本体から15cm以上離れて
いれば支障ないとのこと、むしろ
過度の気遣いはいらないうこと
になります。
このように何が良くて、何がダメ
なのかを正確に知ることはとても大
切です。



にかほ市長
市川雄次

私がお伝えしたいのは、今回紹介した
ヘルプマークのみならず、他の身近にあ
るいろいろなマークやサインにもっと関
心を持ってもらいたいということです。
そのような小さなことの積み重ねが、地
域の「住みよさ」をつくりあげていくの
だと私は信じています。

まちなかを歩くと、私たちの回り
には、たくさんの看板や標識、数多
くのマーク（しるし）があることに
気づきます。特に、福祉に関するシ
ンボルマークは数多く、駐車場にあ
る「障がい者のための国際シンボル
マーク」や、可愛らしいデザイン
の「マタニティマーク」などはよく知
られています。また、最近では認知
症サポーター養成講座を受けた人に
配られるオレンジリングや、緑色の
「心はればれゲートキーパーリング」
といったように、色別リングによる
ものも増えてきています。

普段は「見えないもの」をどのよ
うに多くの人に分かってもらえるよ
うにするのか。今回、そのことを強
く感じさせてくれたのが、シンボル
マークを使つての「見える化」でし
た。



ヘルプマーク

先ほどの青年が身に付けているヘルプ
マークに戻ります。このマークは、人工
関節や義足を使用している人、内部障
がいや難病の人、精神や知的障がいの人
あるいは妊婦など、外見からは何らかの
配慮や援助が必要なことがわからない人
たちが、実際は日常的に支援を必要と
していることを周囲に知らせるためのもの
です。ただ、このマークそのものが比較
的新しいこともあって、ほとんど知られ
ていないのが現状です。ある人たちの「知
らせない」が、受け取る側の「知りたい」
と必ずしも噛み合うわけではないのです。

「知らせたい」を知ってもらいたい



社会福祉法人仁賀保中央福祉会 特別養護老人ホーム 浩寿苑

■高齢者の生活を支える
「アットホーム」な職場です。
私たちは、介護福祉士として施設
入所者へのお世話やデイサービスの
仕事をしています。サービスの利用
者が高齢者ということもあり、生活
面での介助や夏場の体調管理など、
非常に気を遣う仕事ですが、利用者
やそのご家族から笑顔やお礼の言葉
を頂いたときはこの仕事をやってい
て良かったと思える、とてもやりが
いのある仕事です。
職場は、職員と利用者との距離が
近く、みんなで和気あいあいとした
アットホームな雰囲気、最近では若
い職員が増えてきています。女性が多
い職場ですが、子育て中の職員に
は、夜勤の回数を減らす配慮や育休
の取得などがあり、子育てしながら
仕事ができる環境となっています。
希望する休日を事前に相談すること
で、計画的に休みを取ることができ
ます。
また、資格取得を目指す職員への
補助や研修の受講支援にも積極的で
職員の育成に力を入れている点も魅
力であり、働きながらスキルアップ
を図ることができます。
介護の分野は、高齢者の増加に伴
い今後必要とされる仕事です。私
たちと一緒にしかほの介護を支えて
いきましよう。

企業情報

当施設は、社会福祉法人仁賀保中央福祉会の運営による施設として1988年に開設しました。それ以来、特別養護老人ホームをはじめ、デイサービスやショートステイ、居宅介護支援事業所を通じて地域の皆さまの介護支援をしています。にかほ市では、一番早くに開設した施設のため、培った経験によりさまざまなニーズにお応えすることが可能です。

今、にかほ市では生活支援体制整備事業として、地域と介護福祉、医療、そして行政がひとつとなって高齢者の生活を支援できるように取り組んでいます。その中で当施設は、皆さまがより気軽に相談できる場として開かれた施設を目指しています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

- ▶所在地 にかほ市前川字中ノ森24-5
- ▶業種 福祉
- ▶主な業務 特別養護老人ホーム
老人デイサービス事業
老人短期入所事業
居宅介護支援事業
- ▶従業員数 74人
- ▶電話 38-4150
- ▶e-mail info@ncf-koujuen.com
- ▶ホームページ http://nikahochuofukushikai.com



市では、「にかほbizまるっと！」に掲載する事業所を募集しています。
若者や女性の採用に積極的な事業所やイチ押しの魅力などを持っている事業所を紹介します。
詳細は市ホームページをご覧ください。商工政策課（☎43-7600）までお問合せください。

